

FMラインウェーブ株式会社 2025年度 第4回 番組審議会議事録

- 1 開催年月日 2026年2月12日(木) 15時00分～16時00分
- 2 開催場所 岐阜県可児市広見7丁目90番地
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
- 3 出席委員数 7名(欠席1名)
- 4 事業者側出席者数 3名
- 5 議題 1. 番組審議
2. 放送番組全般について

6 審議内容

次の番組を聴取し、審議した。

1月8日(木) 14:00～14:30 放送分
「ららサポラジオマガジン」
パーソナリティ：野田三代

- ・番組はスポンサー紹介の趣旨が明確で、構成も完成されている。パーソナリティやゲストの話し方も上手で、全体として安心して聴ける内容であり、特に大きな問題点は感じられなかった。
- ・一方で、冒頭と最後の企業紹介(ナレーション)はよくまとまっている反面、調子が単調で後半に飽きが生じる点が気になった。全社を通して紹介する方法については、分割するなどの工夫の余地があると感じた。
- ・企業側は伝えたい内容を準備して出演しているが、漢字の読み方や音だけでは伝わりにくい点などは、企業側だけでは気づきにくい部分がある。そのため、事前の打ち合わせの中で、ラジオ側が気づき、表現方法について助言することが望ましいと感じた。
- ・インタビューを前半・後半に分け、その間に曲を挟むことで区切りができるのではないかと思います。そうすることで、前半の振り返りや後半で伝えきれなかった内容の補足がしやすくなり、短い時間でも再度打ち合わせのような形が取れるのではないかと感じました。結果として、番組の内容もより良くなるのではないかと思います。
- ・ゲストの方の受け答えは非常に良く、声も聴き取りやすく、野田さんとのやり取りも含めて、楽しみながら興味を持って聴ける30分でした。一方で、ゲストの印象が良かった分、野田さんの話す割合がやや多く、少し目立ちすぎているようにも感じました。ゲストから会社の魅力をもう少し引き出してもよいのではないかと思います。
- ・企業名だけでは業種が分かりにくい面もありましたが、今回のように建設業であることが分かることで、地域の方にとっては身近な企業として理解しやすく、良い情報提供になっていると感じました。
- ・先週は、佐賀石材さんが出演されていて、高齢の家族がいる立場として非常に興味を持って聴くことができ、こうした情報提供は有意義だと感じました。
- ・パーソナリティの声は非常に聞きやすく、全体的にスムーズに進行していた点は良かったと感じました。ただ、そのスムーズさゆえに内容が流れてしまい、印象に残るポイントが少なかったように思います。

- ・全体として聞きやすい反面、「気になる」「もっと知りたい」と感じるような引っかかりや深掘りがあると、より魅力が伝わるのではないかと感じました。
- ・言葉遣いについて気になる点があった。「さっそく」という表現が非常に多く、繰り返し使われることで違和感があった。また、「ホームページをチラッと見たところ」といった表現や、「仰っていましたが」という言い回しについても、より適切な言葉に言い換えた方がよいのではないかと感じた。さらに、「お聞かせ願えますか」という表現はやや堅苦しく、リスナーにとっては「お聞かせいただけますか」や「教えていただけますか」といった、より自然で親しみやすい言い方がいい印象を持つと感じた。
- ・インタビューについては、質問に対して回答を受けるだけで終わっており、深掘りが少ないため、話が広がりにくい印象があった。
- ・野田さんの進行はリード力がありスムーズである一方、話す割合が多く、ゲストが話せる内容が十分に引き出されていないと感じることがある。
- ・所在地についての説明が少なく、番組内での言及も限定的であったため、場所や建物の様子などを補足すると、より具体的なイメージを持って聴くことができたのではないかと感じた。
- ・圏域内の企業の情報を十分な時間で掘り下げていると感じました。

2. 放送番組全般について

- ・マーシー教授の「モコモコグラフィティ」は、ゆうこさんが来たり来なかったりと、すごく自由な雰囲気があっていいなと思いました。今日は来るのかな、来ないのかな、という感じで始まって、途中から入ってくるのも珍しくて面白いなと感じました。マーシーさんのお話はとても詳しくて引き込まれますし、そこにゆうこさんの少し高めの声に加わると、また雰囲気が変わって、掛け合いも楽しくて、全体としてとても楽しい番組だと思います。
- ・「パパママおやすみ」についてですが、うちにもよく聴いている子どもがいて、『童謡よりも童話を増やしてほしい』と言っています。寝かしつけのときに聴きながら、そのまま寝てしまうことが多いです。

以上の意見が出され、全員承知した。